

## 「35年前の出来事」

北海道キャンプ協会会長 粥川 道子

それは私がプログラムディレクターとなって5年目に起きた。35年前の夏のキャンプ場での出来事だ。その日のキャンパーは国際学校の子ども達で朝から共通言語の英語が飛び交っていた。夕方、子ども達の声が一段と騒がしくなった。二人の少年が大声で口論し始めた為である。折しも旗下げの時間。どうしたものかと思案していると引率の先生が、かの二人に何やら話かけ、その後他の子ども達だけを連れさっさと旗場に行ってしまった。結局二人は旗下げに不参加。それどころか夕食が始まるという時になってもまだ口論を続けていた。その時、先ほどの先生が二人の前に現れ彼らの目を見て「充分か」と尋ね、しばらくして「許せるか」と聞いた。すると二人は頷いた。すかさず先生は「いい子だ」と言い彼らの肩に優しく手をまわした。その後二人は何のわだかまりもなかったようにキャンプ生活を楽しんでいた。



この出来事が気になった私は、先生に口論が始まった時、彼らに何を言ったのか尋ねてみた。答えは「二人だけの話合いで解決できるかと聞いた」だった。さらに「彼らには自分たちの力で解決するようには言ったが、口論の最中も離れた場所からその内容を聴き、個々の感情を含めて充分言い合ったと判断した時に彼らの中に入って行った」と教えてくれた。私は先生の説明に衝撃を受けると共に自らを羞じた。35年前の出来事を鮮明に覚えている訳は、この時に自らの奢りを羞

じたからに他ならない。当時の私は駆け出しのプログラムディレクターではあったが、日本組織キャンプの先駆的存在であったキャンプ場で5年間の経験を積み、それなりに子ども達への指導法や体験学習法の理念を理解しているつもりでいた。「プログラムは手段であって目的ではない」、「オンプログラムではなくオンデマンド」などを頭では理解していた。しかし口論を続けさせ旗下げに出なくてよいという判断は出来なかった。「ほめ理論」も学んでいた。だが口論を続けて旗下げに出なかった子ども達を最終的に「いい子だ」と褒めることは出来なかった。然るに先生の声掛けによって自らの感情や言い分を相手に伝え相手の言い分も聞く機会を得た彼らは、「いい子だ」の一言によって自分たちで問題を解決したという自信を持ち、自ら進んで他の子ども達に迷惑をかけたと謝りにまわっていた。

キャンプ指導者の成長に終わりはないが、経験を積んでくるとつい自分の指導に奢りが生まれ成長が止まる。幸いな事に35年前の出来事は、私の奢りを少しでも小さいものにとどめてくれているのではないかと思う。



(写真) 若き指導者時代の粥川会長

# 2018年度 事業報告

## 指導者養成講習会 (※青少年山の家と共催で実施)

### ① キャンプインストラクター養成講習会 札幌会場

【日 程】 2018年6月1日(金)～3日(日)

【会 場】 札幌市青少年山の家

【参加者】 16名

### ② キャンプディレクター2級養成講習会 札幌会場

【日 程】 2018年11月30日(金)～12月2日(日)

【会 場】 札幌市青少年山の家

【参加者】 5名



## 啓発事業 Brash Up and Communications

### しめ縄作り体験

【日 程】 2018年12月22日(土)

【会 場】 小樽からまつ公園運営ハウス

【参加者】 5名

## その他 (※青少年山の家と共催で実施)

### ① 第22回 日本キャンプミーティング

【日 程】 2018年6月9日(土)

【会 場】 国立オリンピック記念青少年総合センター

【内 容】 ポスター発表、ワークショップ

### ② 北海道キャンプフェスタ2018 (のべ参加人数350名)

【日 程】 2018年10月6日(土)

【会 場】 定山溪自然の村

【内 容】 体験型ブース、調理ブース、展示型ブースの設置、会員限定写真展

### ③ 指導者交流会 (宿泊12名)

【日 程】 2018年10月5日(金)～6日(土)

【会 場】 定山溪自然の村

【内 容】 キャンプフェスタに向けて、情報交換会、懇親会 他



# 2019年度 事業のご案内

参加申し込み・お問い合わせは

事務局もしくはホームページで！

※ 最終ページに連絡先が載っています。

## <指導者養成>

キャンプインストラクター養成講習会

申込必要

キャンプは世代を問わず、誰もが楽しめる活動のひとつ。

自然の中で楽しく安全に過ごすためには、良質な指導者の存在が欠かせません。

今年度春から延期していた当講習会の日程が決まりました！

期 日： 2019年10月25日（金）10時 ～ 10月27日（日）14時

会 場： 札幌市青少年山の家

（札幌市南区滝野247番地 Tel.011-591-0303）

対 象： 18歳以上の方、キャンプ等の野外活動の指導に興味・関心のある方

定 員： 20名程度

参加費： 一般13,500円、学生11,000円（税込み、食費、宿泊費、テキスト代等）

※終了後、キャンプインストラクターに登録する場合は、別途登録料15,000円が必要

内 容： キャンプの特性、キャンプの対象、キャンプの指導、キャンプの安全（講義・実技）  
キャンプの生活技術、様々なアクティビティ（実技）等

※講習会実施にあたり、すでに資格をお持ちの方で講習にご協力いただける方を募集しています。有資格者で興味のある方はぜひ北海道キャンプ協会事務局までご連絡ください。





## <啓発・会員交流>

### 塩谷丸山登山（BUC事業）

**申込必要**

夏の小樽！登山をしながら自然を学びましょう♪

- 日時： 2019年8月18日（日）9：00～14：30  
会場： JR塩谷駅（北海道小樽市塩谷2丁目） 集合解散  
定員： 15名  
内容： 今回はコース下見勉強会に同行させていただきます。  
塩谷駅から歩いて途中の植物や景色など楽しみながら塩谷丸山山頂へ  
解説のための下見などもお話も聞けるかもしれません。  
参加費： 【キャンプ協会会員の方】1,000円 【一般の方】1,500円  
※参加費はキャンプ協会会員・一般を問わず、当日ご持参ください。  
持ち物等： 昼食、飲み物、登山できる服装  
申込締切： 2019年8月12日（月）まで  
その他： キャンプ協会会員の方は当BUC事業に参加されると次年度会員更新費に割引があります。

### 北海道キャンプフェスタ 2019

**申込不要**

今年もやってくる！

北海道キャンプフェスタ 2019 開催決定！！

#### 「あこがれのキャンプ…でもなかなかキャンプに踏み出せない」

みなさんのまわりにそんな方はいらっしゃらないでしょうか。

気軽にキャンプの【楽しい！面白い！】が体験できるイベントを開催します。

ご家族やご友人とアウトドアを満喫しましょう！

- 日時： 2019年10月5日（土）13：00～16：00  
会場： 札幌市定山溪自然の村（札幌市南区定山溪 豊平峡ダム下流国有林野）  
内容： いろんな火おこし体験  
まき割り機体験  
たき火でおやつ焼き体験  
自然物をつかったあそびコーナー  
キャンプごっこ広場  
キャンプの写真展（キャンプ協会会員写真展）  
参加費： 無料  
その他： 北海道キャンプ協会・定山溪自然の村 共催  
北海道キャンプ協会えぞっぷ 主管

最終ページにおきまして  
みなさんへご協力をお願いを  
しております！

# その他 報告事項など

## ＜日本キャンプ協会主催第 23 回日本キャンプミーティング参加報告＞



2019年6月8日、都道府県キャンプ協会員や野外活動に携わる方々が一堂に会し、150名を越える盛大なキャンプミーティングが東京都にある国立オリンピック記念青少年総合センターで行われました。今回のミーティングは【キャンプ大学】と称して、講師は先生に、参加者は大学生となり講義を受講します。最後には卒業証書を頂けるといふ、あそび心を交えた楽しくも学びある1日でした。

授業内容は防災減災教育論や体験活動における絵本活用法、野外教育史やキャンプと法律などがあり、普段触れることの少ない貴重な内容と参考になる情報が豊富にあり、今後の活動に早速活かしていきたいと思いました。

また、今回参加した目的の一つである【ゼミナール発表（ポスター発表）】では、北海道キャンプ協会に所属する次世代指導者団体「えぞっぷ」による実践報告をさせて頂きました。発表を聞きに足を運んでくださった各都道府県協会の方々には「若者がいなく協会存続の危機にある」ことや「若者はいるが機能しない」などのお話を打ち明けてくださり、各協会が様々な課題を抱えていることを知りました。ときに生意気なアドバイスもさせて頂きましたが、これからは向けて前向きな意見を交わすことができたと思います。

最後に、懇親会では思わぬプレゼントがありました。私たちの発表が、最も興味深く印象に残った発表であるM. I. P (Most Impressive Presentation) 賞に入賞しました!!北海道キャンプ協会の「今」を全国の方に知っていただくことができた機会となりとても嬉しく思います。

(長江集子/こども共育サポートセンター)



## <日本キャンプ協会主催の教員免許状更新講習が開催されます>

公益社団法人日本キャンプ協会は、1966（昭和41）年にキャンプの普及と振興を目的に設立され、以来、半世紀にわたり、延べ14万人のキャンプ指導者の人材養成にされてきました。この度、文部科学省の認定を受け、平成31年度から教員免許状更新講習を開設されます。長年培った指導者養成のノウハウを提供して、教育課程をふまえた、学級経営に活かせる自然体験活動の理論と実践について講習が行われます。

日時：2019年8月16日（金）～18日（日）2泊3日

会場：札幌市滝野自然学園（札幌市南区滝野106番地）

協力：北海道キャンプ協会

※ 詳細は日本キャンプ協会ホームページ（<https://ncaj.jp/>）および教員免許状更新講習のWEBサイトでご確認ください。

## <北海道キャンプフェスタ 2019 一緒につくりませんか？>

### ◆ 会員のみなさまから「キャンプの写真展」の写真を募集しています！

キャンプにまつわる写真であれば、スマホで撮った写真でもOKです。気軽にご参加ください！

参加方法は次の3つです。

#### ①データ送付（メール）

メール（[office@hokkaidocamp.com](mailto:office@hokkaidocamp.com)）に直接添付もしくはオンラインストレージを使用してデータでお送りください。こちらでプリントアウトさせていただきます。

#### ②現物送付（記録媒体）（現像済み写真）

データを記録したもの（DVD-ROM、USBなど）もしくは現像済みの写真（サイズ：A4）を北海道キャンプ協会事務局（住所はこのページの一番下に）へお送りください。（送料はご負担願います。）

※ 1人1枚までとさせていただきます。

※ 提出いただいた写真は、キャンプフェスタ会場で展示させていただき、他、北海道キャンプ協会の広報に使用させていただく場合がございます。また、提出された記録媒体（ROM、USB等）および現像物は返却できかねます。ご了承ください。

### ◆ 当日の運営を一緒にしてくれるスタッフも募集しています！

北海道キャンプ協会の次世代若手指導者団体「えぞっぷ」では、さまざまな活動を計画し、北海道におけるキャンプ活動の推進を図っています。今年もえぞっぷが主管となってキャンプフェスタを実施する予定になっており、会員のみなさまのお力もぜひお借りしたいと思っております！キャンプフェスタのボランティアスタッフとして参加者の皆さんが楽しめるような交流や当日体験ブースの運営など、ご協力いただける方は、ぜひ北海道キャンプ協会事務局までご一報ください！

# 北海道キャンプ協会

北海道キャンプ協会事務局

〒047-0155 小樽市望洋台 2-14-1 望洋ウイレッジ(特)自然教育促進会内

TEL 0134(52)3240 FAX 0134(51)5667

E-mail : [office@hokkaidocamp.com](mailto:office@hokkaidocamp.com) URL : <https://www.hokkaidocamp.com/wp/>

担当：安原、岩崎

かわら版発刊：北海道キャンプ協会広報

編集：村上 彩奈

